

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	水の森公園キャンプ場	
2 指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会	
3 指定期間	平成28年4月から令和3年3月まで	
4 施設の利用状況	《利用者数》19,498人（前年度比 80%） 平成29年度 31,993人 平成30年度 26,334人 令和元年度 24,404人	
	《事業》 水の森公園キャンプ場の運営管理	
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 19,414千円 (18,841千円) ・ その他市が負担した費用 千円 (千円) 《収入》 ・ 使用料収入 千円 (千円) ・ その他収入 千円 (千円)	
	()は前年度決算額	
6 利用者の声	《実施状況》 通年の利用者アンケート及びイベント参加者へのアンケート実施 水の森公園運営協議会実施	

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的を十分に理解し、管理運営に反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	キャンプ場利用者による火気の使用や、自然災害などによる事故が想定される施設として、十分な管理運営体制を構築している。	24/24
III 施設・設備の維持管理	施設等について十分に管理が行われており、水の森公園の遊歩道についても定期的に巡回を行い安全管理に努めている。	24/24
IV サービスの質の向上	キャンプサイト等施設の空き情報をブログに公開するなど、利用者のニーズに応え、サービス向上に取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	水の森を中心に活動するNPO団体との連携を図り、自然観察会などの活動を支援している。また、近隣小中学校の校外学習の受け入れを行い、利用促進に取り組んでいる。	5/5

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
<p>事業計画書及び仕様書に基づき適切に管理運営を行っている。施設を快適に利用できるように芝刈や清掃など維持管理に努めた。近隣住民にゴミや騒音で迷惑をかけない為に、放送での呼び掛け、看板を設置して利用者のマナーの向上に努めている。水の森公園を中心に活動している緑の活動団体と当協会が、運営協議会を結成し、各団体との調整や活動支援を行い市民協働による管理運営を行っている。</p> <p>新型コロナ感染症対策を講じ、初心者向けのデイキャンプ教室、ハロウィンキャンペーン、白鳥観察会を実施した。さらに、地元の家元である堤焼乾馬窯の協力を得て、陶芸教室を開催し、水の森地域の魅力を伝えるイベントを実施した。今回で3回目となる3月開場を行った。緊急事態宣言が宣言され3月中旬から中止になってしまったが、開場し好評を得た。利用者が、当協会のブログで施設の空き状況を確認できるようになり、好評を得ている。指定管理区域外の公園内で発生した倒木の処理や来園者及び所管区からの苦情・要望にも対応している。丸田沢堤の堤防周辺の除草清掃を定期的に行い、堤の眺望確保と景観維持に努め散策者から好評を得ている。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>キャンプ場内の各施設を適切に維持管理している。水の森公園全体の巡回やNPO団体との連携などにより、キャンプ場利用者以外の一般公園利用者も安全快適に利用できるよう努めている。利用者の声を反映し自主事業「3月特別開園」などを実施したり、近隣小中学校の校外学習を受け入れたりすることにより、地域や公園利用者に親しまれる公園管理に取り組んでいる。</p>	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施しながらコロナ下でも実施可能な自主事業を行い、公園の魅力発信に努めた。また、新型コロナウイルス感染拡大による施設の休館等に伴う利用者対応についても、丁寧かつ適切に行った。</p>

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課